



令和6年5月1日 近江八幡市立沖島幼稚園

さわやかな5月、園生活にも慣れてきた子どもたちはこいのぼりに負けないくらいに元気に走り回っています。この1年、落ち着いたゆったりした園生活を大事にしながら、沖島小学校の友だちや先生たちとの日常交流、老喜の里・島の人たちなどいろいろな人たちとのふれあいを通して、たくさんの体験を積み重ねていきたいと思っています。



### 散歩に出かけました

桜やたんぽぽ、チューリップなど春の草花に出会いました。花の色や形の違いや匂いを嗅いだりして、いろいろな発見をする子どもたちです。

- ・「甘いにおいがするわ。」
- ・「たんぽぽの花って花(花びら)がいっぱいや。」
- ・「葉っぱにてんとう虫がいる。お散歩してるんやわ。」
- ・「チューリップっていろんな色があるんやな。」
- ・「桜って風で散るんやな。」
- ・「(桜)うすいピンク色。小っちゃいで、とぶんやわ。」

### 小学1・2年生と“春見つけ”交流をしました。

初めての友だちに緊張しながらも、小学生についていき春探ししました。春を見つけると小学生はiPadで写真を撮っていました。幼「すごい。」「さすが。」撮った写真を見せてもらいながら、子どもたちは春図鑑で同じものを探して、幼「これかな?」「〇「こっちゃわ」など楽しい交流ができました。



### こいのぼり作ったよ

小学校の友だちや先生・保護者の方と一緒に手形スタンプをして、大きな“みんなのこいのぼり”を作りました。みんなの大きい手からあたたかさがいっぱい伝わってくる、そんなこいのぼりになりました。

